

福田中平和宣言文

私たちが住むこの平和な長崎の地に原子爆弾が投下されて今年で 78年になりました。当時の長崎市の人口は 24 万人、そのうちの約7万 3000 人の方々の命が原子爆弾によって奪われました。そして今もなお、様々な病気と闘っている方々もいます。

今、日本の周辺国を見ると、ロシアとウクライナは戦争状態にあり、北朝鮮はミサイルを打ち続け、中国は、周辺の海域を実力で支配しようとしています。そして、世界には、まだ戦争をしている国やテロなどもあり、命を落とす人達も少なくありません。

私たちは、こういった状況を知り、学んでいかなければなりません。そしてもっと、語り合わなければなりません。私たちは、次の世代に伝えていかなければならないのです。そのために私たち福田中学校の生徒は、次のことを先輩方から受け継ぎ、宣言します。

- 私たちは、戦争やテロのことを多く学び、たくさんの人と語り合います。
- 私たちは、被爆者からの戦争の恐ろしさや、平和への思いをしっかりと受け止め次世代へと伝えていきます。
- 私たちは、お互いの命を大切にし、明るい学校生活を送ります。
- 私たちは、この福田の町がいつまでも平和であるように、地域の方々との交流を大切にします。
- 私たちは、これからもピースボランティア活動を一生懸命行い、地雷撤去に貢献します。

私たちは、これらの5つのことを日々実行し、平和のために何ができるかを考えて行動することをここに誓います。

令和5年8月21日 長崎市立福田中学校 平和実行委員会